

本研修や家庭教育学級の運営についてご意見・ご感想をお聞かせください。

研修会全般について

- *2校の実践、各学校の実態やニーズに応じて工夫された取組方法を聞かせていただき、大変参考になった。
- *各市町村の実情に合わせた取組が勉強になった。共働きの家庭が多く参加が難しい中、みなさん工夫してみえて素晴らしいと感じた。
- *保護者同士どう関わっていくとよいか見通しをもつことができた。
- *活動の目的を周知し、保護者・児童の主体性を引き出す取組を楽しくやっていきたい。
- *講座等は、市町村によっての考え方の違いがあるように思う。
- *子ども、親、学校がつながり、楽しい会ができるとよい。
- *大切な取組なので予算を増やして活性化出来たら良いと感じた。
- *今あるものに少しずつ工夫を加え、よりよくしていくことが大切だと思う。
- *各校の取組を参考に頑張ります。
- *この会が、各校の取組を知るとてもよい場となっている。
- *やはり、担当の保護者さん（リーダー）との密なやりとりが必要ですね。
- *それぞれの学校が前向きに取り組もうとする姿勢に大変感動した。担当者としてさらに支援していけるように頑張ろうと思う。
- *多くの保護者が参加できるような会があるといいな。楽しくやってみたいと思うこと、行うことを通して、たくさんの人とつながりがもてるとよい。
- *今後の家庭教育学級に活かせる学びを頂いた。保護者の方が主体的に動いてくださり、大変ありがたく感じている。
- *ホームページの活用が充分に出来ていないので、ぜひ積極的に取り組んでいきたい。
- *親と子ども、親同士、家庭と学校でつながることで、子育ての悩みを少しでも減らして、子育てしやすい環境にしていかなければいけないと感じた。
- *自校は子育てサロンも家庭教育学級も参加率が高い。これからも親子のつながりや母親父親同士のつながりも大事にしていって、みんなで子育てを楽しんでいきたい。
- *末子が中3で、こういった会に携わる最後に研修会に参加できた事が良かった。今後に引き継いでいけるように取り組んでいきたい。
- *つながることを意識して、町教委として小中学校の学級運営に関わり、支えていきたい。
- *他の学校さんと交流できて、有意義な時間になった。
- *子どもの感情を、どの様に親が気付けるかが大事な事なのだが、今の時代は、親も自分主義の人が増えている感じがあり、会社でも、同僚とか上司とかと上手く話すことが出来ない人が増えている。学校の行事に参加して貰い、コミュニケーションの練習が出来れば良いと思う。そうすることで子どもとの会話も楽しく出来ると思う。
- *親子のふれあいの機会の一つとして家庭教育学級があることを再確認することができた。
- *親と子や学校側と保護者など、繋がりがとても大切だと感じた。
- *各小学校、中学校の家庭教育学級の行事について知れて参考になった。取り入れられる所は取り入れていきたい。



- *親御さんの不安などの話し合いの場や、交流する大切な場を運営できたらいいなと思っている。
- *親子で講話を聴くなど良いと思った。家に帰って話題にした時に願いなどが伝わりやすい。
- *毎年年間計画が大体同じ内容が多いが、やってよかった事、残して欲しい事、新しく取り入れた方がいい事があれば来年度の為に引き継ぎたいと思った。
- *いろいろな学校の取組を参考にして、楽しんで行っていきたい。
- *家庭教育学級でなくても、情報モラル教室はぜひ親子で行いたいと感じた。
- *学校と家庭をつなぐための学びの場をありがとうございます。今後とも、よろしく願います。
- *本日はありがとうございました。電波の繋がりが悪く、失礼しました。
- *機器の不具合で交流にうまく参加できなかったのが残念だったが、実践報告を聞いて、とても参考になった。

ブレイクアウトセッションについて

- *各校のいろいろな意見が聞けてよかった。
- *セッションの交流が有意義だった。今後も交流を大切にしたい。
- *たくさんの準備をしていただき、ありがとうございました。グループで話したことが、とても参考になった。いい交流が出来た。
- *参加する前は大変だと思っていたが学べることが沢山で、参加して良かった。グループセッションも緊張したが発言の機会があり良かった。
- *他の学校の実践を知ることができ、自校でもできそうだなと思うことがいくつか見つかった。とても良い機会になった。
- *他の学校の悩みなどを聞くことができ、同じように頑張ってみえるのだなと思った。取組の詳細を伺うことができ、参考になった。刺激をもらった。
- *双葉中の弁当作りがとても参考になった。来年度以降、どこかで取り入れていきたい。
- *各学校、地域で、講座の仕方・取り組み方が違い、色々な学校でのお話が聞けたのが良かった。参考になった！
- *やはり交流があると「なるほどね」という気付きがあるなと思った。今後も取り組みとして大事にしていきたいと思う。
- *交流の中で、質問することもでき、有意義な時間となった。
- *セッション前にあらかじめ会議内容を共有できると話の内容がもう少し深くできると思う。(こまったことや相談など)
- *当日まで心配だったが、なんとか無事発表を終えることができた。

家庭教育学級の運営について

- *他校のやり方がとても参考になった。
- *今後、どうやって持続させて行くかが課題だと感じた。学級生もあまり集まらない中、どう運営するかが課題。
- *学校ごとで組織の組み方が違い、交流することでそれぞれのよさや課題がつかめた。魅力ある家庭教育学級にするために、いいところ取りで工夫したいと思う。
- *保護者の悩みを解消したり、保護者に啓発したりすることができる家庭教育学級にしていきたい。
- *保護者同士の交流の場をつくることの大切さが理解できた。



- *PTAの役員さんは、持続可能な活動を考えてみえる。みんながやってみようと思える活動を企画しつつも、役員さんにとって負担感を感じない活動を考えていきたい。
- *子育て学び講座を年間計画に位置付けた場合の申請書は必要か？少しでも簡素化できると有難い。「家庭教育学級の運営＝大変」というイメージが「家庭教育学級の運営＝楽しい」になることを願う。
- *学校によって組織の編成の仕方が異なることがわかった。また、多くの学校で、PTA活動が縮小傾向にあることも実感した。今後は役員だけでなく、会員みんなで盛り上げていくことが大切だと思った。
- *運営の仕方や取り組みの違い、問題点を聞くことができたのは良かった。
- *当校は全保護者が学級生、PTAの子育て委員会の委員長が学級リーダー、各学年のクラス委員から1名が役員メンバーとなって家庭教育学級を運営している。
- *家庭教育学級用の取組を行うのではなく、今ある学校の諸活動をそのまま家庭教育学級の取組として捉え、肩の力を抜いた実践ができると感じた。
- *学校行事とからめたり、オリジナルチラシ？を配付したり、学級生に馴染みのある方を講師にお招きしたりと工夫はしているが、正直、参加率が高いとは言えない状況にある。(高い時で4、5%、)それに対して仕事量が見合っていない？家庭教育学級のニーズはあるのかなと疑問に感じている。個人的には家庭教育学級の廃止をしてもよいのではと考えている。
- *保護者の要望を取り入れること、持続可能な取組にしていくことが大切。とても充実した会だった。
- *持続可能であり、参加者にとって楽しい会にしたいと思った。役員の方と相談しながら進めていきたい。
- *県の出前講座などを参考にさせてもらいたい。
- *私個人としては、このような研修会に参加させていただき学ぶことができ、とても良い経験になった。しかし共働き世帯が多い中、役員を引き受けることも家庭教育学級を運営することも保護者の負担としては大きいと思う。市で開催される講演会型の講座も土日開催にする等、多くの保護者が参加できる工夫も必要かと思う。
- *共働きで、学童に残る子がとても増えていく中で、親さんたちに、「集まれ」という取組は本当に難しくなっている。ただ、毎年同じ内容を繰り返すことで、すでに体験した親さんが知り合いを誘ったり、リピーターになってくれたりするメリットもある。新しいことと、良い取組を繰り返すこと。どちらも必要なことだと感じた。
- *計画を立てる際に、前例踏襲でほぼ決まっているので、保護者のニーズを吸い上げ、他校の実践を紹介しながら、計画ができると良いと思った。孤立しない子育てが、学校、家庭、そして地域の力もお借りして、実現できると良いと思う。
- *親同士のつながりは学校運営にはとても大切だと感じている。そのきっかけづくりを学校、PTAがすることで、結果的に保護者が学校に向いてくれると思う。
- *参集型で人が集まる工夫を具体的に知りたい。
- *PTAそのもののあり方を家庭教育学級においても考えていく必要性があると思った。



ご意見・ご質問

【開催時期について】

- *今年度の計画は立ててしまったので、この研修がもっと早くにあればと思った。
- *すでに今年度の年間計画は決まってしまうので、事前にリーダーがこのような研修を受けられるともっと良いと思った。
- *自分のところはもう年間の計画を立て終えたので、こういった研修は計画を立てる前に受けられたら良かったなと思う。

【開催形態について】

- *声が聞き取りにくかったり、共有がうまくいかなかったりするので、可能であれば会場参集型でもよいのではないかな？
- *参集型で人が集まる工夫を具体的に知りたい。

【家庭教育支援条例について】

- *条例で定められているということだが約 10 年前に施行されたもので、その間にコロナ禍もあり世の中の流れも大きく変わった。この条例が今の時代にちょっと合っていないのではないかなと思う。ぜひ見直しのご検討をお願いしたい。
- *国は 2003 年に家庭教育学級を廃止したと調べると出てくる。それが約 10 年後の 2014 年に県の条例で制定されたのはなぜか？2003～2014 年はどうしていたのかというのが知りたい。何かの機会にお伺いできればと思う。

お忙しい中、ご意見を寄せてくださり、ありがとうございます。いただいたご質問等についてのお返事は、各市町村担当者を通して、または、家庭教育学級応援通信「いいかも」の紙面を通して、皆様のところにお返ししたいと考えております。少しお時間をいただきますが、どうぞよろしくお願いいたします。

